

4月17日(金)

セミナー会場 セミナー第2会場(4号館内)

人を大切にするDXで、変わる介護現場

S-22 10:30~11:30

効率化のためのDXではなく、人を大切にするためのDXを ~看護師だからこそ語れる現場のリアル~

看護師だからこそ見えてきた、現場で人が辞める本当の理由。見守りシステムやリフト、記録のDXを通じて、看護師・介護士が本当に求めている「本当にやりたかったケア」と実践できる環境を、現場でどう実現してきたかをお伝えします。

株式会社ポルトボノール
代表取締役
大石 茂美 氏



地域連携目指す新しき病院の未来

S-23 11:50~12:50

病院統合が拓く未来 — 新病院のビジョンと地域連携の強化

2病院統合に向け、新病院の将来像と地域に求められる役割を共有。患者支援の充実や地域連携強化など、今後の発展に向けた展望について、看護部長、各師長の立場からお伝えします。

兵庫県立西宮病院
①看護部 看護部長
宮原明美 氏
②医療連携室 看護課長
小川かおり 氏
西宮市立中央病院
③患者総合支援センター
看護師長
森山 恵 氏



宮原明美 氏

航空機のバリアフリーで快適な旅を

要約筆記・手話通訳あり

S-24 13:10~14:10

航空機のバリアフリー化に向けた JAXAの研究開発

JAXAでは航空機のバリアフリー化に向け設備やシステムの研究開発を進めている。本講演では当該研究開発の概要をはじめ、航空機内装品メーカーと共同で創出したバリアフリー機内トイレや航空機シートのコンセプトなどを紹介する。

国立研究開発法人
宇宙航空研究開発機構(JAXA)
航空技術部門
航空安全イノベーションハブ
研究開発員
岸 祐希 氏



施設における次世代のBCP戦略

S-25 14:30~15:30

介護テクノロジー活用による次世代のBCP戦略

六甲の館は、ジャパン・レジリエンス・アワード2025で、国土強靱化担当大臣賞を共同受賞。アース製薬ら4社で、避難所で使えるお風呂を開発。介護テクノロジー活用による次世代のBCP戦略についてお話しします。

社会福祉法人 弘陵福祉会
特別養護老人ホーム
六甲の館
理事長・施設長



溝田 弘美 氏

掲載しているすべての講演については、撮影、録音、録画はどうかご遠慮ください。

セミナー受講登録はこちらから▶▶▶



26-03-013XX0065



第32回 高齢者・障がい者の快適な生活を提案する総合福祉展

バリアフリー-2026

第11回 看護サービスの新しいステージを目指す専門展

第16回 超高齢社会を支える慢性期医療の専門展

看護未来展2026 慢性期医療展2026

4月15日(水)▶17日(金)

10:00~16:30
(17日は16:00まで)

インテックス大阪

大阪メトロ南港ポートタウン線「中頭駅」より徒歩5分

西日本最大級！介護・福祉・医療・看護の総合展示会

<https://www.tvoe.co.jp/bmk/>

出展者数 約250社・団体

セミナー100セッション以上 開講!!

事前来場登録制

入場無料

事前来場登録をお済ませください。来場登録された際にお送りする来場者証のプリントアウトを忘れた方、当日会場での出力は、お待ちいただく場合がございます。

本展は 事前来場登録制 です。公式WEBサイトより「事前来場登録」をお願いします。



登録・入場方法

① 本展WEBサイトより事前来場登録を行ってください。



② マイページから来場者証を印刷し、会場にご持参ください。



③ 入場ゲートでホルダーを受け取り、来場者証を入れてご入場ください。



お忘れなく!

バリアフリー-2026 セミナー紹介

4月15日(水)

セミナー会場 セミナー第2会場(4号館内)

大阪府・共生社会への取組

要約筆記・手話通訳あり

S-13

10:30~11:00

ユニバーサル社会の実現に向けて

～障害者差別解消法の視点から～

大阪府では、ユニバーサル社会を実現する取組みの一つとして、障がい者差別の解消を推進しています。本セミナーでは、合理的配慮など障害者差別解消法の内容を中心にご説明し、受講者には受講証明書を交付します。

大阪府庁
障がい福祉企画課



大阪府・共生社会への取組

要約筆記・手話通訳あり

S-14

11:00~11:30

大阪府における福祉のまちづくりの取組について

大阪府では、「大阪府福祉のまちづくり条例」を定め、誰もが出かけやすいまちづくり、使いやすい施設作りを推進しています。建築物のバリアフリー化をはじめとした福祉のまちづくりの取組についてご紹介します。

大阪府庁
都市整備部 住宅建築局
建築環境課



交通のバリアフリーへの取組

要約筆記・手話通訳あり

S-15

12:00~12:30

交通分野のバリアフリー化の取組について

誰もが安全・安心・円滑に移動出来る共生社会の実現に向けて、国土交通省の推進する交通分野でのハード・ソフト両面のバリアフリー施策と取り組みを紹介します。

国土交通省近畿運輸局
交通政策部
共生社会推進課

ユニバーサルツーリズムにより街が変わる

要約筆記・手話通訳あり

S-16

13:00~13:30

兵庫県におけるユニバーサルツーリズムの推進について

兵庫県では、年齢や障害の有無等に関わらず、様々な方が気兼ねなく旅行できるユニバーサルツーリズムを推進しています。受入体制の充実や情報発信、機運醸成等に向けた令和8年度の取組についてご紹介します。

兵庫県
産業労働部観光局
観光振興課



パラスポーツとユニバーサル社会

要約筆記・手話通訳あり

S-17

14:00~15:00

パラスポによるアートと音楽の協創

スポーツとアートと音楽は、古くから存在する密接な関係があり、人間の文化として発展してきました。パラスポーツ活動に取り組む中で、絵画と音楽が融合する体験がまさに「競争・共創・協奏」です。

公益財団法人 兵庫県
障害者スポーツ協会
理事長



増田 和茂 氏

掲載しているすべての講演については、撮影、録音、録画はどうかご遠慮ください。

4月16日(木)

セミナー会場 セミナー第2会場(4号館内)

誰ひとり取り残さない社会へ

要約筆記・手話通訳あり

S-18

10:30~11:30

誰もが<助かる>社会に向けて～防災4世代

誰もが助かるための防災を行っていくために、これまで行われてきた防災活動を4つの世代に分けて事例を紹介し、その特徴を整理します。皆様の地域で実現可能な活動を展開して頂くためのヒントになれば幸いです。

大阪大学大学院
人間科学研究科 教授
渥美 公秀 氏



©Teppey Yoshinami

誰ひとり取り残さない社会へ

要約筆記・手話通訳あり

S-19

12:00~13:00

「これしかない」を「これがいい」に。

～病院とあなたが共に選ぶ、これからの合理的配慮～

合理的配慮の本質は「不便の解消」に留まらず、本人が「これがいい」と納得して選べる自由を保つことです。対話のあり方を見直し、選択肢を広げることで「ありたい自分」をどう支えるか。現場のリアルな知恵を交え、共に未来を創るための新しい形を、経営者の視点から提言します。

社会福祉法人
大阪暁明館
法人本部 部長
櫻井 勇介 氏



テクノロジーを利用した職場環境改善

S-20

13:30~14:30

テクノロジー等を活用した介護現場における生産性向上について

介護人材の確保が喫緊の課題とされる中、生産性向上の取組の推進による職場環境の改善は職員定着などの観点から重要な取組とされております。こうした取組を推進するための各種施策についてご説明致します。

厚生労働省
老健局高齢者支援課
介護業務効率化・
生産性向上推進室



渡辺 結起乃 氏

テクノロジーを利用した職場環境改善

S-21

15:00~16:00

双方の『ここちよい』を目指して

利用者の方にとっても、職員にとっても、どちらかに無理があればそれは良い支援にはならない。最高には届かなくても双方にとって『ここちよい』を目指して日々悩みながら取り組んでいます。

社会福祉法人
スプリングひびき 理事長
宮原 里美 氏



掲載しているすべての講演については、撮影、録音、録画はどうかご遠慮ください。